

- 問1 前線が特定の地点を通過する際、気温の変化とともに、その通過を判断するための重要な指標となる観測データとその変化の様子について、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 岐阜県公立入試 類似)
1. 気圧が変化せず一定に保たれる。 2. 風向が劇的に変化する。 3. 湿度が常に100%で一定になる。 4. 風速が完全にゼロになる。
- 問2 日本海側で雪を降らせる雲が形成される際、湿った空気が山脈に沿って上昇することで温度が下がる物理的な仕組みを何といいますか。また、その説明として正しいものはどれですか。 (2014年 福岡県公立入試 類似)
1. 現象名は断熱膨張であり、周囲の気圧が下がることで空気の体積が膨張し、熱が消費されるために温度が下がる。 2. 現象名は対流であり、上空にある冷たい空気の塊と混ざり合うことで直接的に冷やされるために温度が下がる。 3. 現象名は放射冷却であり、空気中の水蒸気が宇宙空間へ熱を逃がすことで夜間に温度が急激に下がる。 4. 現象名は断熱圧縮であり、周囲の気圧が上がることによって空気の体積が収縮し、外部へ熱を放出するために温度が下がる。
- 問3 乾燥した砂を入れた容器と水を入れた容器を隣り合わせに置き、上部から電球で同時に加熱する実験を行います。2つの容器の中間に火のついた線香を置いたとき、線香の煙が流れる方向とその理由の組み合わせとして適切なものを選びなさい。 (2021年 沖縄県公立入試 類似)
1. 砂を入れた容器側から水を入れた容器側へ流れる。砂の上の空気が冷やされて下降気流が生じるため。 2. 砂を入れた容器側から水を入れた容器側へ流れる。水の上の空気が温められて上昇気流が生じるため。 3. 水を入れた容器側から砂を入れた容器側へ流れる。水の上の空気が冷やされて下降気流が生じるため。 4. 水を入れた容器側から砂を入れた容器側へ流れる。砂の上の空気が温められて上昇気流が生じるため。
- 問4 上空へ向かう気流が発生したときに雲ができる仕組みについて、現象が起こる順序として最も適切なものはどれですか。 (2021年 宮城県公立入試 類似)
1. 周囲の気圧が下がる → 空気が断熱膨張する → 温度が露点以下になる → 水蒸気が凝結する 2. 周囲の気圧が上がると → 空気が断熱圧縮される → 温度が上昇する → 水蒸気が凝結する 3. 周囲の気圧が上がると → 空気が断熱圧縮される → 温度が露点以下になる → 水蒸気が凝結する 4. 周囲の気圧が下がる → 空気が断熱膨張する → 温度が上昇する → 水蒸気が昇華する
- 問5 天気図において温帯低気圧から伸びる寒冷前線の通過前後で、雲の形が垂直に発達したものへと変化し、激しい雨が降る理由を説明したものとして適切なものを選びなさい。 (2020年 山梨県公立入試 類似)
1. 地上付近の空気が周囲より冷やされて密度が大きくなり、下降気流が発生して雲を圧縮するため。 2. 寒気が暖気の下に潜り込むことで強い上昇気流が発生し、水蒸気が急激に冷やされて凝結するため。 3. 上空の冷たい空気が地表の暖気と混ざり合い、水平方向への空気の移動が止まるため。 4. 暖気が寒気の上をゆるやかに這い上がることで、水蒸気が広い範囲で均一に冷却されるため。
- 問6 地表付近にあった空気の塊が、上昇気流によって標高の高い場所へ移動した際に起こる現象の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 静岡県公立入試 類似)
1. 周囲の気圧が高くなるために空気の塊が収縮し、温度が低下する。 2. 周囲の気圧が低くなるために空気の塊が膨張し、温度が低下する。 3. 周囲の気圧が低くなるために空気の塊が収縮し、温度が上昇する。 4. 周囲の気圧が高くなるために空気の塊が膨張し、温度が上昇する。
- 問7 密閉された水槽内の左側に湯を入れた容器を、右側に冷えた保冷剤を設置しました。湯の真上で線香をたいて煙の動きを観察したとき、最も適切な結果はどれですか。 (2019年 奈良県公立入試 類似)
1. 煙は湯の上から直接保冷剤の方へ水平に移動し、保冷剤の上で上昇する。 2. 煙は湯の上で上昇した後、そのまま水槽の天井に沿って四方八方へ均一に広がる。 3. 煙は湯の上で上昇し、水槽の上部を通過して保冷剤側へ移動した後、保冷剤の上で下降する。 4. 煙は湯の上で下降し、水槽の底部を通過して保冷剤側へ移動した後、保冷剤の上で上昇する。
- 問8 地上天気図の作成規則では、4hPaごとに細い等圧線を、20hPaごとに太い等圧線を引くことになっています。日本付近を通過する1020hPaの太い等圧線があるとき、そのすぐ隣（高気圧側）に引かれている最初の細い等圧線が示す気圧は何hPaですか。 (2019年 兵庫県公立入試 類似)
1. 1022hPa 2. 1024hPa 3. 1040hPa 4. 1021hPa
- 問9 少量の水を入れた丸底フラスコにデジタル温度計と注射器を取り付け、ピストンを急に引いてフラスコ内の空気を膨張させる実験を行います。このとき、あらかじめフラスコの中に「線香のけむり」を少量入れておく理由として最も適切なものはどれですか。 (2020年 福岡県公立入試 類似)
1. フラスコ内の空気の温度を上げるため 2. フラスコ内の気圧を急激に下げるため 3. フラスコ内の水蒸気の量を増やすため 4. 水蒸気が水滴に変わる際の核にするため
- 問10 空気の温度が下がると露点に達して水滴が生じる理由について、正しく説明しているものはどれですか。 (2023年 島根県公立入試 類似)
1. 温度が下がると、空気が蓄えることができる最大の水蒸気量である飽和水蒸気量が小さくなるため。 2. 温度が下がると、空気自体の重さが軽くなり、水蒸気を支えられなくなるため。 3. 温度が下がると、空気中の窒素や酸素が水蒸気と反応して水に変化するため。 4. 温度が下がると、空気中の水蒸気が熱を吸収して体積が膨張するため。
- 問11 自然界において、フラスコ内の空気を急激に膨張させる実験と同じ原理で雲が発生する現象について述べた以下の文のうち、正しいものはどれですか。 (2023年 東京都公立入試 類似)
1. 湿った空気が下降気流によって地上付近へ運ばれると、周囲の気圧が高いために収縮し、温度が下がることで雲ができる 2. 湿った空気が上昇気流によって上空へ運ばれると、周囲の気圧が低いために膨張し、温度が下がることで雲ができる 3. 湿った空気が下降気流によって地上付近へ運ばれると、周囲の気圧が高いために収縮し、温度が上がることで雲ができる 4. 湿った空気が上昇気流によって上空へ運ばれると、周囲の気圧が低いために膨張し、温度が上がることで雲ができる
- 問12 海岸に近い地域では、日中と夜間で吹く風の向きが変わることがあります。これは砂（陸）と水の温まりやすさの違いが原因の一つです。この原理を説明する、砂と水の温度変化の関係について述べた正しいものを選んでください。 (2019年 奈良県公立入試 類似)
1. 砂と水に同じ時間だけ光を当てた場合、最終的な温度変化の幅はどちらも同じになる。 2. 光による加熱で温度が上がりにくい水は、一度温まると熱を放出しやすいため、加熱をやめた後は砂より早く冷える。 3. 光による加熱で温度が上がりにくい砂は、加熱をやめた際にも温度が下がりやすいという性質がある。 4. 光による加熱で温度が上がりにくい砂は、熱を蓄えやすいため、加熱をやめた後は温度が下がりにくい。
- 問13 冬の気圧配置の主役となるシベリア高気圧が、大陸上で形成される理由として正しいものはどれか、選びなさい。 (2023年 青森県公立入試 類似)
1. 冬季に大陸が放射冷却によって冷やされ、地表付近の空気が収縮して密度が大きくなるため。 2. 偏西風が蛇行することによって、上空の暖かい空気が大陸上に蓄積され続けるため。 3. 太平洋上の湿った空気が大陸へと流れ込み、冷やされて乾燥することによって気圧が上昇するため。 4. 冬季の大陸は海に比べて温まりにくく冷めにくいので、上昇気流が発生しやすくなるため。